

科目名	異文化間コミュニケーション				授業形態		開講期間	6月12日～8月7日		
	英文科目名	Intercultural Communication			①対面授業 ②オンライン授業 ③対面・オンライン併用 復習用ビデオの録画・配信	○	開講時間	月曜日 第5講時 16：30～18：00		
担当教員	堀井 祐介						開講場所	金沢大学		
	単位数 1単位 定員数 52名 特別聴講学生等定員 科目等履修生定員 シティカレッジ聴講生定員 定員超過時の選考方法等 受付順					成績評価の方法		①最終試験：100点 ②Pop Quizzes：50点 ③グループ・ディスカッション：30点 上記①②③の合計点：180点 S 90-100% (162-180 points) A 80-89% (144-161 points) B 70-79% (126-143 points) C 60-69% (108-125 points) F 60%未満 (108 points未満)		
授業料等	特別聴講学生 (大学等に在籍する学生)				科目等履修生 (社会人で単位を必要とする者)				シティカレッジ聴講生 (社会人で単位を必要としない者)	
	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	募集期間：金沢大学で確認				受講料	
				教員の指示に従う	検定料	入学料	授業料	別途負担費用	教員の指示に従う	
科目の内容	授業の概要 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。								その他特記事項	
	授業内容 (各週ごとに記載) 1. ガイダンス、基本概念の説明、「異なる」とは、アメリカでのジェスチャー 2. 文化的価値観：ハイ・コンテクストとロー・コンテクストのコミュニケーション、不確実性の回避、男性らしさと女性らしさ 3. 非言語コミュニケーション：顔の表情、対人距離、接触行動、アイコンタクト 4. 偏見とレイシズムⅠ【講義】 5. 偏見とレイシズムⅡ【グループ・ディスカッション】 6. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅰ【講義】 7. 自民族中心主義と文化相対主義Ⅱ【グループ・ディスカッション】 8. 傾聴力、最終試験								オリジナルテキストを金沢大学生協で購入してください。 授業では、ディスカッションやクラス内発表、ロールプレイやペアワークなど、様々な形での積極的な参加が求められる。毎週平均10～20ページ程度のリーディング課題を出す。授業では、リーディング課題を読んできたことを前提に授業を進めていくので、必ず授業前にリーディング課題を読んでおくことが求められる。 授業外学習 毎週平均90分の授業外学習時間が求められる。学習内容には、課題文献と参考資料を読むこと、Pop Quizzes解答 (課題文献を読んできたかどうかの確認テスト)、学習グループによるTest Bankへの対応、Lecture Notesの整理などが含まれる。	
授業担当教員紹介				URL	https://ridb.kanazawa-u.ac.jp/public/detail.php?id=2000&page=5&org1_cd=585000					
ホームページ・メールアドレス等				E-mail	horii@staff.kanazawa-u.ac.jp					